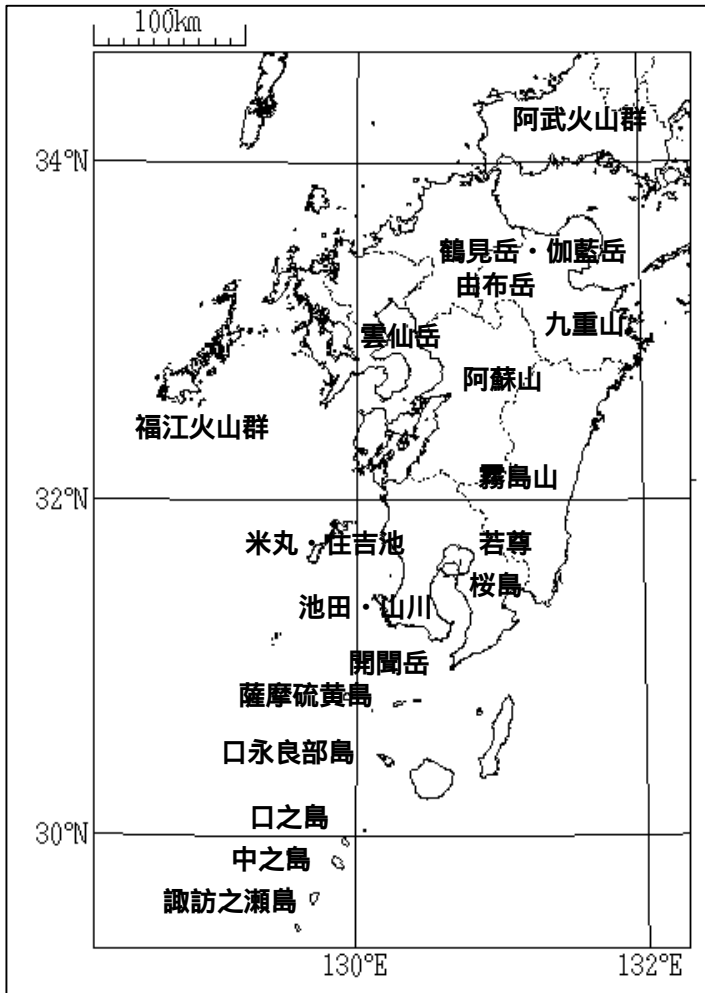


九州地方の火山活動解説資料(平成 16 年 12 月)

福岡管区气象台
火山監視・情報センター

山口・九州地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：概況を記載した火山
- ：その他の火山

：諏訪之瀬島

噴火は9回あり、そのうち爆発的噴火が22日、24～25日、27日および29日に計5回発生しました。

火山性連続微動が21日、22日に発生し、継続時間の短い火山性微動は147回でした。島内の集落に降灰はありませんでした。

：阿蘇山(火山活動度レベル 2)

火山活動は、やや活発な状態が続きました。継続時間の短い火山性微動は期間中7回発生し、前月より減少しました。孤立型微動は1日あたり44～89回でした。

中岳第一火口の湯だまりの量は、約8割の状態が続きました。湯だまりの色は、灰緑色から月の後半は緑色に変わりました。湯だまり内では噴湯現象が観測されましたが、土砂噴出は観測されませんでした。

：霧島山

御鉢の火山活動は、火口内南側の噴気が監視カメラで時々火口縁を越えて観測されるなど、引き続きやや活発でした。

新燃岳の火山活動は、静かな状態が続きました。

：桜島(火山活動度レベル 2)

火山活動は比較的静穏で、噴火はありませんでした。有色噴煙は少量、灰白色で、噴煙の最高高度は600mでした。

九重山、雲仙岳(火山活動度レベル 1)、薩摩硫黄島、口永良部島火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

(12月の解説資料は、噴火のあった諏訪之瀬島、観測データに顕著な変化のあった阿蘇山の2つの火山について作成し、霧島山をはじめとするその他の火山は年報のみ作成しています)

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 57 号	3 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。2 日の現地観測では中岳第一火口の湯だまりは、量が約 8 割、色は灰緑色、表面温度は 69。湯だまり内で噴湯現象を確認、土砂噴出はなかった。継続時間の短い火山性微動は 37 回発生した。
	火山観測情報第 58 号	10 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。10 日の現地観測では中岳第一火口の湯だまりは、量が約 8 割、色は灰緑色、表面温度は 68。湯だまり内で噴湯現象を確認、土砂噴出はなかった。火山性地震は日に 16~40 回とやや多い。
	火山観測情報第 59 号	17 日 11 時 05 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。17 日の現地観測では中岳第一火口の湯だまりは、量が約 8 割、色は緑色、表面温度は 70。湯だまり内で噴湯現象を確認、土砂噴出はなかった。火山性地震は日に 12~50 回とやや多い。
	火山観測情報第 60 号	24 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。21 日の現地観測では中岳第一火口の湯だまりは、量が約 8 割、色は緑色、表面温度は 66。湯だまり内で噴湯現象を確認、土砂噴出はなかった。火山性地震は日に 19~32 回とやや多い。
諏訪之瀬島	火山観測情報第 11 号	21 日 16 時 20 分	21 日 11 時 30 分頃から火山性微動が発生し、昼頃から火山灰を含む灰白色の噴煙を高さ 800m まで上げている。噴煙は南東に流れ、集落に降灰はない。
	火山観測情報第 12 号	24 日 13 時 30 分	爆発的噴火は 22 日と 24 日に各 1 回発生した。火山性連続微動は 21 日と 22 日に発生し、継続時間の短い微動は時々発生している。灰白色の噴煙が 21 日、22 日と 24 日 09 時過ぎに上がった。集落に降灰はない。
	火山観測情報第 13 号	27 日 11 時 30 分	火山活動は 25 日 17 時頃から収まっている。噴火は 21 日、22 日、24 日と 25 日に発生し、爆発的噴火は 3 回発生した。火山性連続微動は 21 日、22 日に発生し、継続時間の短い火山性微動と火山性地震は時々発生したが、25 日 17 時以降は発生していない。

次回の火山活動解説資料の公表は 2 月 8 日(火)の予定です。

各火山の詳細については、気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)でご覧いただけます。

気象庁 HP 「気象・海洋・地震・火山の資料」「火山の資料」 定期刊行物「火山活動解説資料」

(http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)